

～LGBTQ+とは？～

性の多様性について知ろう！

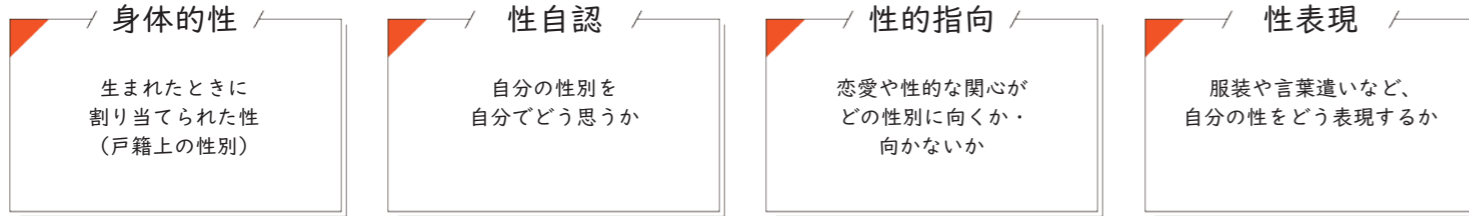


性の多様性とは？

みなさん、『性の多様性』とはなにか知っていますか？
普段の生活の中で、無意識のうちのあなたの言動で生きづらさを感じている人がいるかもしれません。
『性の多様性』について正しく理解することは、1人ひとりが過ごしやすい環境作りに大事な要素です。
性のあり方について、自分ごととして考えてみましょう。

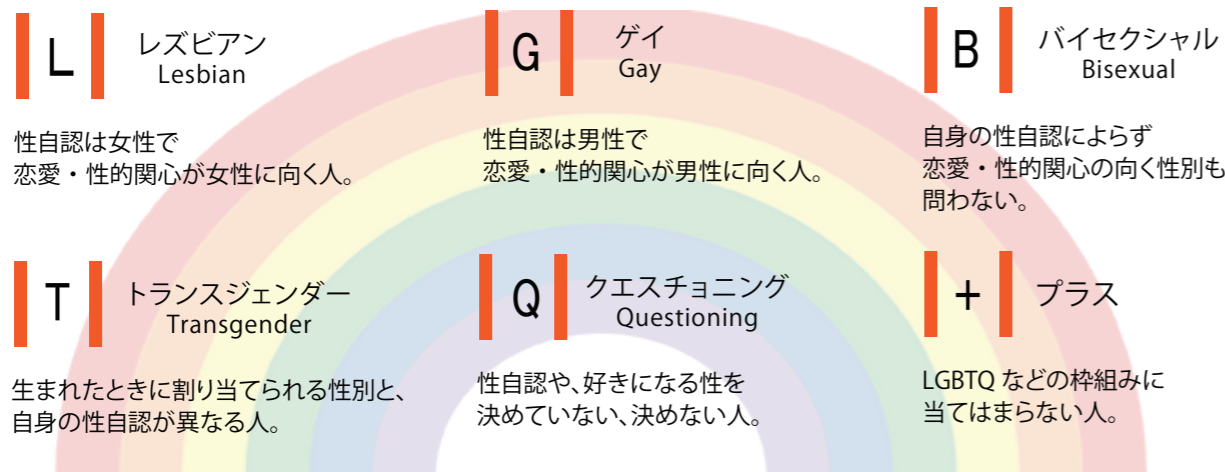
性のあり方を決める4つの要素

1人ひとり顔や個性が違うように、性のあり方はグラデーションとされています。
そのため、男性、女性以外にも性のあり方は多くあります。そんな性のあり方は、4つの要素から捉えることができます。



性のあり方は、上記の要素が組み合わさっています。異性を好きになる人もいれば、同性を好きになる人、どちらの性も好きになる人、自分のことを男性/女性と感じている人や、性別をあえて決めない人もいます。
このように、性のあり方は人それぞれで、その違いを知り尊重し合うことで1人ひとりが自分らしく過ごせる環境に繋がります。

LGBTQ+とは？



LGBTQ+とは、それぞれの名前の頭文字をまとめたもので、性的マイノリティを表す総称の一つです。「L・G・B」は好きになる相手のこと、「T」は自身の性別のこと、「Q」はそれらを決めないこと、「+」はその他にも多様な性があることを表しています。

LGBTQ+の人は、日本の4大名字（佐藤、鈴木、高橋、田中）の人の割合よりも多いと言われています*。自分の周りには『性的マイノリティの人はいない』のではなく、もしかしたら言わずに（言えずに）いる人がいるかもしれません。

無意識の思い込み（アンコンシャスバイアス※）に注意を払い、自分の言動に責任をもって過ごしていきましょう。あなたの意識が、だれかの笑顔に繋がります。

*：電通ダイバーシティ・ラボ「LGBTQ+調査2020」から引用

※「無意識の思い込み（アンコンシャスバイアス）」とは 事例※



家事・育児は女性の仕事



男性は力持ち

性別や見た目、価値観などを固定的概念で判断してしまうことを無意識の思い込み（アンコンシャスバイアス）と言います。あなたの当たり前と、相手の当たり前は違うということを理解することが大切です。

カミングアウトとアウティング

カミングアウト

自分の性のあり方（セクシュアリティ）について、自分の意思で第三者に伝えること。

アウティング

第三者が、本人の意思に反して（性のあり方（セクシュアリティ）などについて）勝手に他者に伝えること。

カミングアウトはとても勇気のいることです。カミングアウトされたときは、まずはその人の想いをよく聞きましょう。

そして、そのことを誰かに話していいのか、いけないのかを必ず確認することが大切です。本人の意思を確認せず、他の人にその人のセクシュアリティについて伝えることはアウティングになります。また、その人のためと考え、本人の断りなく、本人の家族や周囲の人、学校や職場などに伝えることもアウティングです。アウティングが原因で友人関係が壊れたり、うわさ話ができ、そのことに苦痛を感じ自死してしまう事件も起きています。

アウティングは、人の命を奪ってしまうこともあるということを理解しておきましょう。

参考：社会応援ネットワーク（2021）『図解でわかる14歳からのLGBTQ+』、太田出版、P12-15、P44-45
福岡市（2022）『LGBT基礎知識～まずは知ることからはじめてみませんか？～』